20010~2011年度

第 3 回

 No.1

 委員会名
 環境保全委員会

 委員長名
 古田 完一郎

	女良以行 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
開催 日時	2010年 9月 30日 木曜日 13時 30分 ~ 15時 30分
開催場所	キャビネット事務局会議室
出席者	欠 河合地区ガバナー 欠 大石第一副地区ガバナー 欠 阿久津第二副地区ガバナー
	○ L 吉田 委員長 ○ L 岩津 副委員長 ○ L 後藤 副委員長
	○ L 小塚 副委員長 欠 L 小川 副委員長 欠 L 岡村 委員
	○ L 木川 委員 欠 L 中島 委員 ○ L 山口 委員 ○ L 齊藤 委員 欠 L 石川 委員 ○ L 藤井 委員
	O L 齊藤 委員 欠 L 石川 委員 O L 藤井 委員 欠 L 須藤 委員 L 委員 L 委員
	八 上 次 上 女 大 大 大 大 大 大 大 大 大
	出席オブザーバー
	○ 風間スペシャルアドバイザー 欠 渡辺スペシャルアドバイザー 欠 近藤幹事
	〇 小林副幹事 欠 井口副幹事
次 第	司会・進行 L後藤
	1 開会
	2 委員長挨拶
	3 出席者確認
	4 資料確認
	5 議事録作成者指名
	6 報告事項
	7 協議事項
	8 キャビネットからの報告
	9 次回委員会の日程
	10 閉会
議題	審議経過事項の概要
	1 開会 吉田委員長より開会宣言
	2 委員長挨拶 吉田委員長
	3 出席者確認 委員、アドバイザー合計15名の内9名出席、定足数過半数成立
	4 資料確認 今回提出資料確認、前回議事録はサバンナに掲載
	5 議事録作成者指名 吉田委員長より後藤副委員長が指名された
	6 報告事項
	・複合委員会の報告 吉田委員長より複合委員会の報告がされた。
	議長より委員会の方針と諮問事項が報告された。(第2回委員会議事録参照)
	カーボンオフセットの資料参照
次回開催日時	2010年 10月 26日 火曜日 15時 45分 ~ 17時 30分
場所	キャビネット事務局会議室
	作成者

議	題	No.2 審議経過事項の概要
		・各クラブの環境に関する取り組みについて
		環境保全委員会が有るクラブについて
		小塚L 世田谷LCに名称は無いが環境委員会に準ずるような委員会あり
		岩津L 霞が関LCは社会福祉環境保全委員会が有る
		藤井L 東京山手LCには有り
		旅介に 未示山子LOICは有り
		7 協議事項
		①吉祥寺LCのアクティビティーに参加して
		参加者 吉田委員長、岩津副委員長、小川副委員長、後藤副委員長、藤井L、
		山口L、須菔(藤井L作成資料提出)
		吉祥寺LCのメンバーは一所懸命アクティビティーに取り組んでいるのだが
		井之頭池の広さの規模に比べて水質浄化の為の筏の規模が小さすぎて
		全体的な浄化は望めないとの話であった。6基の筏の実験的な成果は
		出ているが全体の浄化には程遠い状況である。
		岩津L 委員会としてアクティビティーの科学的な効果の数値(データ)を手に入れ
		効果のあるものに対しては、成功例を必要なクラブに伝えたら如何か。
		風間アドバイザー 各地区が協力して環境のアクティビティーをする必要がある。
		それには委員会として長期的な取り組みが必要である。
		例; 100万本の植樹等、ライオンズの大きなプロジェクトとなるものを行ったら如何か。
		山、川、海に関するACTを考えたらどうか。
		②エコ教育認定講師について
		環境の認定講師を作るのは難しい。環境問題は裾野が幅広いので全体をカバー
		する講師は無理ではないか。部門を限定しての講師作りは出来るだろうが、本年
		度内に取り組むことは無理である。エコ教育に限定しての認定講師を検討する。
		③セミナーの段取りについて
		期日、場所: 2011年2月 オリンピック青少年センター(代々木)の予定
		内容:①各クラブのアクティビティーの紹介、参加結果報告、事例発表
		②エコ教育授業の再現
		対象: LCメンバーと家族
		講師について: 招聘する事も考えている。例として東京電力関係者
		参加者の登録料が取れるし講師料がかからない
		8 キャビネットからの報告
		小林副幹事からキャビネットメンバーの名簿作成の為、委員会名簿の内容の
		チェックの要請が有った
		9 次回委員会の日程
		日 時 10月26日(火) 15時45分~17時30分
		場所・キャビネット事務局
		10 閉会 吉田委員長より閉会宣言